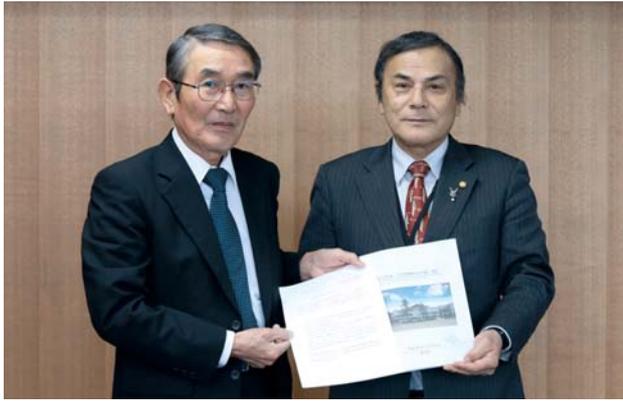


Topics

第二次長期総合計画に向けて…



2月29日、鬼北町総合開発計画審議会(川平定計会長)から甲岡秀文鬼北町長へ「鬼北町第二次長期総合計画」の基本構想・基本計画についての答申が行われました。

合併後10年を経過し、第一次長期総合計画が本年度で終了することに伴い、本審議会では、第二次長期総合計画について、慎重に審議を重ねてきました。答申では、「本計画の趣旨を町民に周知するとともに、計画に即した真摯な取組みを通じて広く町民の理解と協力を求めること」「町の新しい将来像「自然豊かな、心豊かな、暮らし豊かなまち きほく」を実現させるため、町民の参画と参加を得ながらさまざまな施策の展開に努められること」が要請されました。

今後、鬼北町ホームページで計画全文が閲覧できるようになります。

Topics

地域を、町民を守るために



2月29日、宇和島地区広域事務組合消防本部で、「災害時における医療救護活動に関する協定」の調印式が行われました。

この協定は宇和島地区広域事務組合消防本部、宇和島医師会、鬼北町の3機関の間で締結され、「災害時、医療救護が必要な場合、町や消防本部の要請に応じて、医師会が医師、看護師等の医療救護班を派遣し、応急処置や傷病者の選別、医薬品の確保などの医療救護活動を行う」というもの。また、協定書では、町が行う医療救護活動の経費負担や、医療活動等に従事した者の災害補償についても明記しています。

甲岡秀文鬼北町長は「この協定を機に、医療救護関係者の方々と一層の連携強化を図り、災害時等にしっかりと運用ができるよう努めていきたい」と話しました。

Topics

鬼北町をPRするCM「鬼嫁降臨!」、見事大賞に輝く



- 1 大賞を獲得した喜びが全身から溢れている「鬼北を愛する会」のメンバー
- 2 武左衛門一揆の衣装で、武左衛門の功績をPRする「日吉むら起こし隊」のメンバー

3月6日、松山市総合コミュニティセンターで、「ふるさとCM大賞えひめ2016」の審査会が行われました。30秒という短い時間にそれぞれの地域の魅力を詰め込んだ31作品が、県内全市町から集まった今年の審査会。鬼北町からは「鬼北を愛する会」が制作した「鬼嫁降臨!」と、「日吉むら起こし隊」が制作した「今、蘇る武左衛門」の2作品が出品されました。「鬼嫁」と「武左衛門」という鬼北町ならではの異なったテーマをもとに制作されたCMと、さらに当日のステージパフォーマンスでは、武左衛門一揆の衣装を身に付けたり、寸劇で鬼嫁ぶりを発揮したりと、鬼北町の魅力を存分にPRしました。そして、今年は「鬼北を愛する会」の「鬼嫁降臨!」が見事最高賞である大賞を受賞。名前を呼ばれた瞬間、出演者たちは歓喜の声をあげ、その表情は喜びに満ち溢れていました。